



あなたのやる気に🔥をつけるガキビズ

ガキビズレポート Vol.3

2020年7月～2021年6月

大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ)

大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ)について

概要



**大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ)は
何度でも利用できる中小企業経営者等の
無料の相談所です!**

ガキビズは2018年7月にオープンした、すべての中小企業・個人事業主及び創業希望者を応援する相談所です。継続してサポートするため、相談は何度でも無料。強みやセールスポイントを見つけ、お金をかけずに売上げを伸ばす方法を一緒に考えます。

支援内容

経営全般

経営全般に関する相談、支援

起業・創業

ビジネスプランのブラッシュアップなど
起業・創業の支援

販路拡大

売上げアップにつながる販路拡大の
具体的な提案による支援

新商品・新サービス開発

セールスポイント、ターゲットの明確化による
新商品・サービス開発支援

新分野進出

新分野進出に向けマーケティングリサーチや
連携・マッチング等の支援

情報発信

ホームページ作成や、SNS等を利用し、
情報発信を強化する支援

主な対象地域

大垣市・海津市・養老町・垂井町・関ケ原町・神戸町・輪之内町
安八町・揖斐川町・大野町・池田町・本巣市

スタッフ紹介



センター長

正田 嗣文 (写真左から3人目)

プロジェクトマネージャー

松浦 俊介 (写真右から3人目)

アドバイザー

若山 謙一 (写真右端)

デザインアドバイザー

伊藤由香子 (写真右から2人目)

ITアドバイザー

堀 仁美 (写真左から2人目)

事務局

清水健太郎 (写真左端)

3年目に実施した6つの新たな取り組み

1.SNSサポート相談窓口の設置



地域の事業所の新商品、新サービス、先進的な取り組みなどの情報発信を支援するため、2020年7月13日に大垣ビジネスサポートセンター・大垣商工会議所に「SNSサポート相談窓口」を設置しました。

2.商品撮影コーナー（G Photo Booth）の設置



相談者などが情報発信などに使用する商品写真を見栄え良く撮影することを可能とするため、2020年8月17日にスタートアップ・ラボ ガキビズ内に「G Photo Booth」を設置しました。

3.出張相談会の開催



市役所等に出向き相談に応じる出張相談会を2020年12月より11箇所（協議会構成員の2市9町）で開催しました。

4.SDGsの推進



国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」を推進し、持続可能な地域づくりによる産業振興及び地域経済の活性化を図るため、SDGsの推進及び、ガキビズ相談者への取り組み推進の啓発を行いました。

5.コラボの泉の展開



ご相談者さんの「できる」と「求める」をつなぐ『コラボの泉』コーナーを、従来の相談所内に加え、ガキビズHP内にも設置し、ビジネスマッチングの促進を図りました。

6.新商品・新サービス 合同プレス発表会の開催



事業者の新商品・新サービスや自社の強み・価値をブラッシュアップし、情報発信力の強化による売上増加を目指すため、大垣商工会議所と連携して「新商品・新サービス 合同プレス発表会」を3回開催しました。

3年目の実績 (2020年7月～2021年6月)

1年目
1,468件

2年目
1,882件



3年目
2,094件

相談件数

開設1年目の相談件数の1,468件、2年目の同1,882件に続き、3年目は前年比11%増の2,094件と順調に実績を上げています。

1年目
6.2件/日

2年目
7.7件/日



3年目
8.5件/日

1日あたりの相談件数

1日あたりの平均相談件数は、2年目の7.7件から0.8件増加し、8.5件の相談に対応しています。1日あたりの対応能力の向上に加え、質の維持にも留意しています。

1年目
34.1%

2年目
14.5%



3年目
16.7%

相談に占める新規相談の割合

相談に占める新規相談の割合は、2年目とほぼ同等を維持しており、地域の事業者の利用が拡大しています。

1年目
35件

2年目
139件



3年目
186件

創業相談件数

創業に関する相談件数は、大幅に増加した2年目の139件を更に上回る186件(34%増)となりました。相談者が安心して創業できるよう、関係機関と連携して手厚いサポートを行っています。

1年目
133件
(うち相談者86件)

2年目
334件
(うち相談者260件)



3年目
410件
(うち相談者343件)

メディア掲載件数

新聞、テレビなどのメディアにおいて掲載された記事の件数は、2年目の334件を大きく上回る410件となりました。そのうち343件は相談者の記事であり、相談者の認知度向上、販路拡大に寄与しました。

1年目
14回
(480人)

2年目
22回
(710人)



3年目
18回
(569人/352PV)

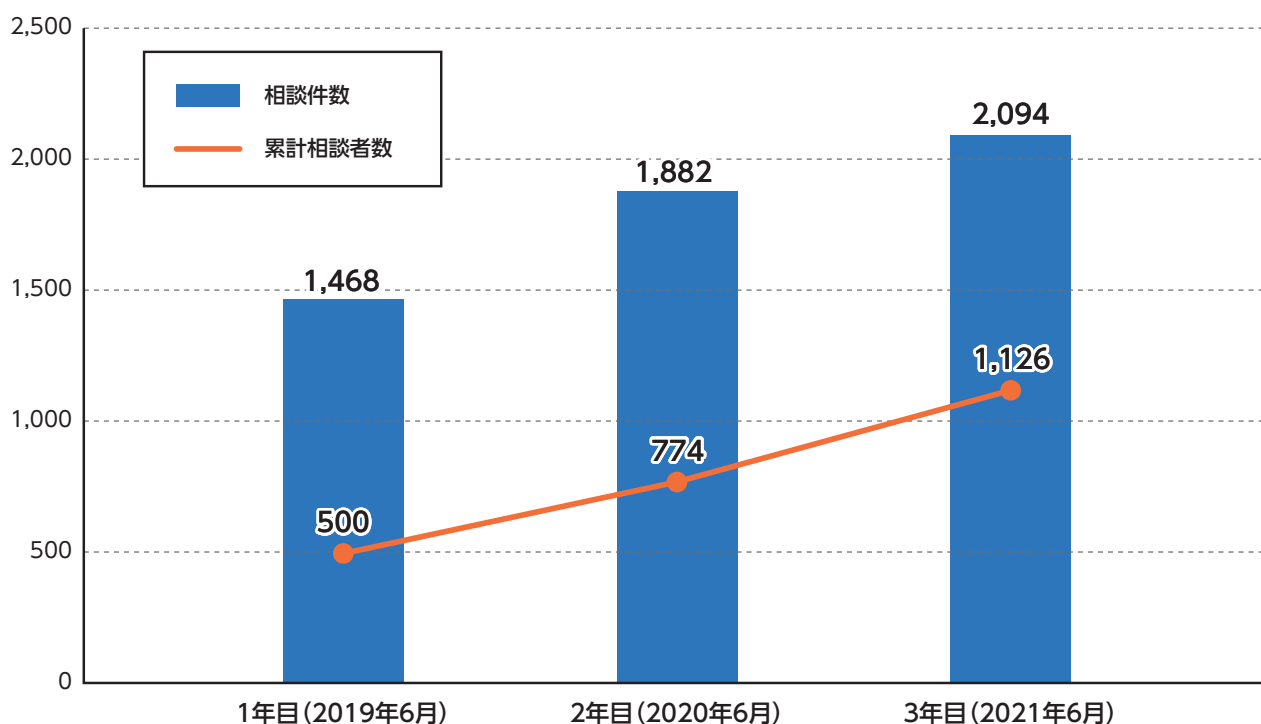
セミナー等開催実績(参加人数)

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンライン配信を積極的に実施。セミナー等を計18回開催し、569人の方にご参加いただきました。またアーカイブ配信型のオンラインセミナーも開催し、352PVの視聴がありました。

3年目の実績

<相談件数内訳>

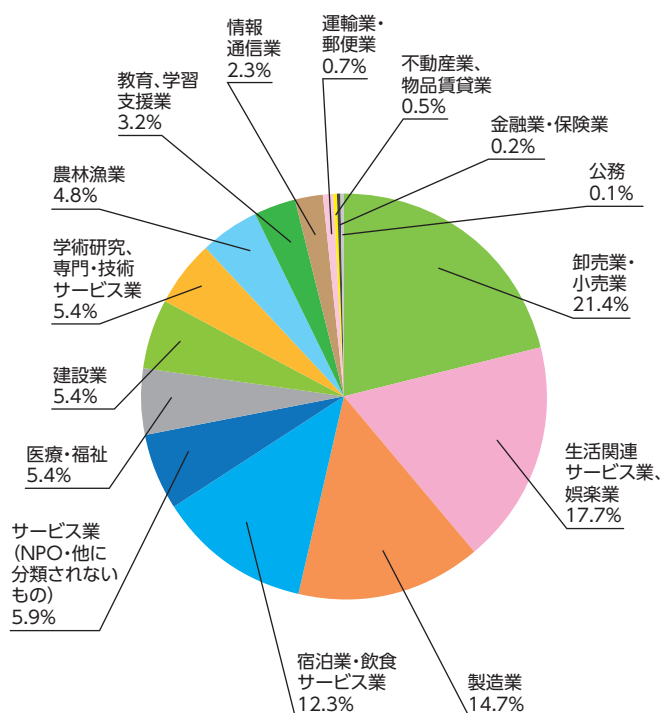
(2020年7月～2021年6月)



- 高いリピート率と好調な新規相談予約と相まって、開設から時間が経つにつれて相談件数が増加しています。
- 2年目の8月からはプロジェクトマネージャーが着任し、より多くの相談に対応することが可能となり、複雑化する経営課題の解決に向け、迅速に対応しています。

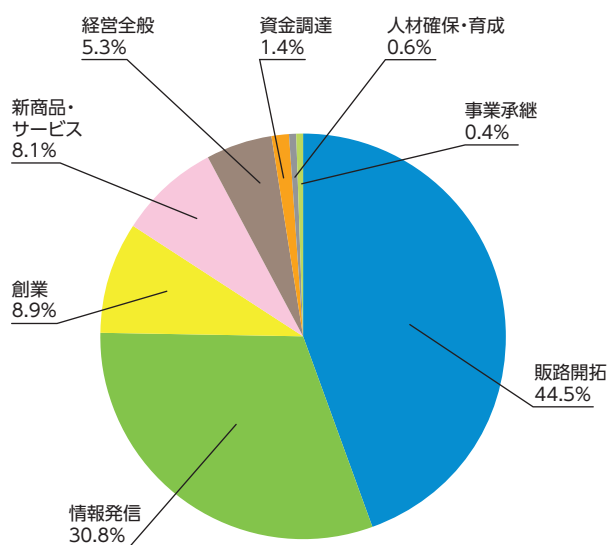
業種別割合

卸売・小売業、生活関連サービス業、製造業の順に、様々な業種の方々から相談をご利用いただいています。



内容別割合

販路開拓、情報発信、新商品・新サービスの売り上げアップに関する相談が約 8 割を占めるほか、創業に関する相談も高い比率を示しています。



支援事例

リリフル

経営初心者のピンチを救った、
気づかなかった強み



岐阜県大垣市に企業主導型保育園「タッチテラス保育所」、「ドリームタッチ保育所」の2園を営む株式会社リリフル。代表取締役の金森律子さんは、2020年に「女性起業家大賞・スタートアップ部門奨励賞」を受賞するなど、ロールモデルとして西濃地区の女性起業家を牽引する存在だ。

大垣ビジネスサポートセンター（Gaki-Biz）という強力な伴走者に導かれ、開業当時の逆境を乗り越えた金森さんは、保育園事業を軸に、日々葛藤の中で奮闘する「女性の伴走者」としてチャレンジを続けている。

続きを読む ➡



横田仏壇店

家業と自身の強みにガキビズの
提案が加わり、新商品を続々と



時代の移り変わりで業界全体が年々縮小する中、江戸期の創業の伝統ある家業を継いだ7代目は、売り上げアップと伝統の継承につながる新たな挑戦をはじめた。

最初は小さかったその一歩は、期待以上に、自分自身とビジネスの世界を大きく広げることとなった。

横田仏壇店7代目の横田伊左嗣社長は、「この状況をどうしたらより良くできるのか。第三者的な目線でも一度現状を分析してもらい、より良くするためのヒントを見つけられれば」と大垣ビジネスサポートセンター（Gaki-Biz）を訪れた。

続きを読む ➡



スマイルふぁーむ

直売所オープンに向けてコンセプトの
明確化と情報発信の全面サポート



県内有数のトマト産地の海津市でトマトの直売所を運営する合同会社スマイルふぁーむ。直売所に並ぶ旬のトマトは甘みたっぷりで、午前中に売り切れてしまう品種もある。隣のビニールハウスではトマトの収穫体験を行うなど、トマトを通じた「食育」にも積極的だ。

それぞれ別々にトマト生産を営んでいた海津市の若手農家の3人（近藤康弘さん、田家一衡さん、福島紳太郎さん）が、「海津のトマトを知ってほしい」「より新鮮なうちに食べてほしい」という想いから、合同会社を設立し直売所を開設するにあたり、コンセプトの明確化と認知度アップの方法を相談するため大垣ビジネスサポートセンター（Gaki-Biz）を訪れた。

続きを読む ➡



ごあいさつ

開設3年目は新規でガキビズをご利用いただける相談者の方も多く、地域でのガキビズへの期待がさらに高まっていると感じています。新たなチャレンジに際し、お金ではなく「知恵」を出し、売上アップを実現するというユニークな支援方法を支持いただいていることを実感するとともに、より良い提案をさせていただくために私たち自身のレベルアップも欠かせないと常にアップデートを心掛けております。新型コロナウイルス感染拡大という危機の中にも存在するビジネスチャンスを見つけ、伴走するご支援を今後も精一杯取り組んで参ります。



センター長
正田 嗣文

2021年4月からガキビズに赴任し、数多くの相談を受けてきました。相談を受けて感じることは、西美濃地域のポテンシャルの高さです。一方、この地域にある魅力的な企業やお店が、地域内外にまだまだ伝わり切れていないようにも感じています。



プロジェクトマネージャー
松浦 俊介

地域の事業者の売上アップはもちろんのこと、西美濃地域の方々のシビックプライドを喚起するような支援を積み重ね、この地域の魅力を広く発信していきたいと考えております。皆様と一緒に挑戦できること、楽しみにしております。

長引くコロナ禍により、今まで通りの営業活動が難しくなった一方で、事業再構築補助金の公募が開始されるなど、新しいことにチャレンジする事業者の方に対しての各種支援体制も整ってきています。



アドバイザー
若山 謙一

「チームガキビズ」の一員となった時の初心を忘れずに、引き続き事業者の皆様の新しいことに対するチャレンジや抱えている様々な経営課題に対して、適切なアドバイスができるように頑張っております。ガキビズへのお越しを是非お待ちしております。

ガキビズ3周年を迎え、前年同様、ロゴマーク、チラシ、パッケージなど、たくさんの販促物を作らせていただきました。印刷物を活用して情報発信が強化できると、相談者さんに喜んでいただき、こちらもまた励みになっています。ありがとうございます。



デザインアドバイザー
伊藤 由香子

デザインアドバイスも前年より良い形でご支援できるよう、正田センター長、松浦プロジェクトマネージャーの戦略に則り、見る人の心に響くものを制作していきたいと思っております。今後もよろしくお願いいたします。

ガキビズ開設3年目は“withコロナ時代”であることを肌で感じながら、相談者の方と一緒に走り抜いた1年でした。



ITアドバイザー
堀 仁美

この機に新しいビジネスモデルへ転換をはかる事業者の方も多く、創業間もない方や今まで敬遠されてきた方も積極的にIT分野への取り組みに挑まれ、こちら側もその奮闘ぶり、活躍ぶりに刺激を受けております。

今後も身近なITが皆様のビジネスの飛躍の起爆剤となるよう、より一層のサポートを心がけて参りますのでよろしくお願いいたします。

ガキビズの開設から3年が経過し、1,126事業者、5,444件の相談にご利用いただきました。



事務局
清水 健太郎

昨年からの新型コロナウイルスが経営に与える影響が長期化しており、多くの事業者がこれまでのビジネスモデルからの転換を迫られています。

このような厳しい状況でも、果敢にチャレンジする事業者の皆様の姿に、大変勇気づけられています。

皆様が売上アップを実現し、明るい笑顔が見られるよう、事務局としても全力でサポートして参ります。



【 ロゴに込めた思い 】

赤は、ガキビズがあふれる情熱で相談者をサポートし、最初の文字「G」に矢印で売上げUPへの期待感を表現しています。中心の三本のラインで、企業、商工会議所、行政を表現し、一体となって中小企業や小規模事業者を支援していくイメージで、デザインされております。

大垣ビジネスサポートセンター（ガキビズ）

〒503-0803 岐阜県大垣市小野4丁目35番地10
大垣市情報工房2階

TEL・FAX : 0584-78-3988

E-mail : gaki-biz@mb.ginet.or.jp

営業時間：月～金曜日 9:00～17:30

運営主体：大垣地域経済戦略推進協議会



Gaki-Biz
ホームページ



Facebook



LINE



You Tube